

2018年度 「学術研究基礎」シラバス  
金曜日6～7限×4回：18時40分～21時35分

企画・担当： 原田・樋野・飯田・瀬田

□講義の目的

学術論文（修士論文、学会の査読論文など）の執筆に必要な基本的な知識・技術を習得し、同時に、仮説の設定、論理性、独自性（オリジナリティ）など、学術論文の執筆の際に理解することが不可欠な要素・概念について学ぶ。

□日程：以下の4日（いずれも金曜日）の6～7限 18時40分～21時35分

第1回：4月6日（金） 瀬田 史彦

- ・学術論文に必要な3つの要素
- ・仮説（目的）の重要性
- ・論理的であるとはどういうことか
- ・独自性・オリジナリティ

第2回：4月13日（金） 飯田 晶子

- ・文献の検索方法
- ・研究・調査方法
- ・面白い研究とは
- ・研究の組立て方

第3回：4月20日（金） 樋野 公宏

- ・まちづくり研究の範疇
- ・社会調査の方法
- ・論文レビューの方法
- ・論文執筆の進め方
- ・まちづくり研究の実例

第4回：4月27日（金） 原田 昇・飯田 晶子

- ・学生の研究案の発表と講評

□理解すべき事項

- ・学術的に意義のある研究・論文とは何かについて考え、基本的な概念を理解する。
- ・学術論文の執筆の作法・手法や、研究の進め方の基本を理解する。

□成績評価

出席と、講義中に課される発表課題によって評価する。

（以上）